

ついに寒くなってきてしまいました。3か月ぶりとなってしまいましたが、AICON事務局より「愛CONニュース」をお届けします。読み物として気軽に目を通して頂ければ幸いです。

「楽しく学べる！感染対策の重要ポイント！」

浜松医療センター 矢野邦夫 先生

以前講演して頂いた矢野先生の研修会が大変素晴らしく、その内容の一部を紹介したいと思います。

【MRSAについての誤解】

- ・広域抗菌薬を長期使用したからといってその患者さんの体内で新たに生まれるものではない！
→広域抗菌薬の使用によって、他の保菌者や環境から伝播されやすい状況になっている！
- ・J Thorac Cardiovasc Surg 2007の報告で、1,432人の心臓手術患者のうち17件の縦隔炎が生じました。その中のMSSA9例のうち、7例は「術前鼻腔MSSA＝手術部位のMSSA」でした。一方、MRSA8例中、8例全員が「術前鼻腔MRSA≠手術部位のMRSA」であり、その8例のMRSAはその患者以外のMRSAと遺伝子が一致した。すなわち、MSSA縦隔炎は術前の鼻腔由来が多いが、MRSA縦隔炎は患者⇄患者の伝播によるものであった。→大事なことはムピロシンをやることより、他の患者や環境からMRSAがつかないように手指消毒を行うことの方がずっと重要！

【インフルエンザワクチンの誤解】

- ・ワクチンは外来にくるインフルエンザ患者を10～60%減らす効果がある。
- ・その効果は健康な青年で最も効果的、65歳以上では効果↓
- ・ちなみに今シーズンは23%しか効果がなかった。
→その程度ならワクチンを打つ意義は少ないのでは？
「インフルエンザワクチンは、インフルにかからなくする効果はたいしたことないが、入院、ICU治療、死亡者を減らす効果が絶大！」
→CDCは「わずか10%の有効性の年であっても、米国だけで約13,000件の入院を予防できる」と報告している。
- ・「かからない」ための予防策はワクチンがメインではなく、あくまで「咳エチケット、マスク、手洗い」である！（それをおろそかにしていればやっぱりかかる）
- ・副作用をおそれてワクチンを打たない妊婦さんがいるが、妊婦さんこそワクチンを打たなきゃダメ！
→理由①妊婦は重症化しやすく、死亡率が高い。
（米国では2009年100人以上の妊婦が亡くなった）
②胎児の神経系は熱に弱い。
③新生児を移行抗体で守りたい。
- ・インフルエンザ対策は（寒い時期だが）「換気」が重要。換気していないと、（とくに乾燥した部屋では）ウイルスを含む飛沫がより空気感染に近くなり感染力が大幅にアップする。

【HBVワクチンは必ず受けましょう】

- ・HBV感染した医療従事者のほとんどが針刺しをしていない
- ・感染した医療従事者の3分の1がHBV感染患者をケアしたことを思い出すに過ぎない。
→HBVは患者さんに触れなくても感染する！
理由：HBVは環境表面に1週間は生き続ける。それが微小な手の傷等から入る。
すなわち、無自覚のHBV暴露から身を守る必要がある！

カルバペネム耐性腸内細菌（CRE）感染症

カルバペネム耐性腸内細菌（Carbapenem-Resistant Enterobacteriaceae: CRE）感染症は、グラム陰性菌による感染症の治療において最も重要な抗菌薬であるメロペネムや広域βラクタム剤に対して耐性を示す大腸菌やクレブシエラなどの腸内細菌による感染症の総称です。平成26年9月19日に感染症法に基づく感染症発生動向調査の五類全数把握疾患に追加されました。CREは主に免疫防御機能の低下した患者、外科手術後の患者、抗菌薬を長期にわたって使用している患者などに感染症を起こします。健康者に感染症を起こすこともあります。いずれも呼吸器感染症、尿路感染症、手術部位や軟部組織の感染症、医療器具関連血流感染症、敗血症、髄膜炎、その他多様な感染症を起こし、しばしば、院内感染の原因となります。

平成26年9月から平成27年7月までの青森県での報告数は計13人で、発生時期に季節性は見られませんでした（下図）。また、患者の年齢は50歳代2人、60歳代3人、70歳代5人、80歳代1人、90歳代2人でした。

報告数(人)



図：青森県における報告数
(平成26年9月～平成27年7月)

「青森抗菌化学療法セミナー」のお知らせ

日本化学療法学会教育セミナー単位：2点
11/30(月)、12/1(火) 18:00-18:45(同じセミナーを2回)
弘前大学病院外来棟5F:小会議室
「抗菌薬適正使用の実践」
というテーマで、齋藤がお話しさせていただきます。

★本稿に開示すべき利益相反はありません。
★ご意見・感想・質問はお気軽に下記へご連絡ください。
AICON事務局 齋藤紀先 ningendamono0324@gmail.com

